今一ヶ年の鬪爭は我等にとって眞に銘記す可き、多くの経験をば味ってきた。市議戰、總選擧、左翼小児病共のチョウリョウから全国同盟一派の除名。社民党の分裂等。然も経済的方面に於ける紡織運動は多事多難其のものであった。深夜業廢止。操短。金解禁。外国市場の崩壊への急激等々。然るに我等は良く戰った。良く勝った。良く守った。これは諸君と共に眞に喜ばしきことでなくてはならぬ。然るに我等の前途はまだ危機がある。我等はこの基礎に依り、我等は力を合せて邁進をしなくてはならぬ

政治部

昭和四年六月大阪市會議員選擧に際し社民大阪府支部聯と協力奮鬪す。

昭和四年拾月天満合内支部内に社民北支部工場班生る（党員60名）

昭和四年拾月末錦支部内に社民北支部工場班生る（党員百四二名）

昭和四年拾二月住吉支部内に社民西成支部工場班生る（党員一二〇名）

社民党分裂に際し大阪府支部聯幹部と協力改組に努力む

第二次普通選擧に於ては我が組合長西尾末廣氏を大阪府第三区より再び立候補せしにより第三区は勿論第四区の鈴木舎長の線戰へ社民幹部と協力鬪爭を續けた。西尾氏は再び勝利当選。全国民衆党を見事蹴散らした

教育出版部

出版部に於ては今年は多事多難なる年であった